

三菱冷凍冷蔵庫

取扱説明書

形名

エムアールピー シー エムアールピー シー
MR-P15C MR-P17C



もくじ

ページ

ご使用の前に	
安全のために必ずお守りください	2
設置から運転開始まで	3
使いかた	
各部のなまえと使いかた	4
温度調節のしかた	5
上手な使いかた	5
お手入れ・困ったときに	
お手入れのしかた	6
こんなときは(停電・長期間使わないとき・運搬)	7
故障かな?と思ったら	7
仕様	7
保証とアフターサービス	8

●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は、必ず読んで正しくお使いください。

●「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

●「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

●この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。

また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■この冷蔵庫は日本国内の一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。

■再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

■この冷蔵庫は、ノンフロン冷媒(イソブタン)とノンフロン発泡断熱材(シクロペンタン)を使用しています。

安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■図記号の意味は右記のとおりです。

■異常および不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。▶8ページ

 禁止	 水ぬれ禁止	 指示を守る
 アース線接続	 電源プラグを抜く	











警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの

屋外、水のかかる所や湿気の多い所に設置しない 絶縁不良により、感電・火災の原因になります。 ▶3ページ		冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する 冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。▶3ページ		地震にそなえて転倒防止処置をする ケガの原因になります。 ▶3ページ	
湿気の多い所、水気のある所で使うときは、アースおよび漏電遮断器を取り付ける 販売店にご相談ください。▶3ページ		電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない 電源コードを傷つけない 押し付けたり、重い物を載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。		傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない 感電・発火の原因になります。	
電源プラグはコードを引っ張って抜かない コードが傷み、感電・発火の原因になります。		ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。		電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う 延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。▶3ページ	
電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む 逆に差し込むとコードが傷み、発熱・発火の原因になります。		電源プラグのホコリを定期的に取り除く 絶縁不良になり、火災の原因になります。 ▶6ページ		お手入れのときは、電源プラグを抜く 感電・ケガの原因になります。▶6ページ	
冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなどを打たない 可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。▶3ページ		冷媒回路（配管）に直接触れない 変形させない ヤケド、ケガ、振動、騒音の原因になります。 ▶6ページ		庫内では電気製品を使用しない 庫内に冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発のおそれがあります。	
揮発性の引火しやすいものを入れない ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。		薬品や学術試料を保存しない 厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。		冷蔵庫の上に不安定な物を置かない ドアの開け閉めなどで落下し、ケガの原因になります。	
ドアやハンドル（取っ手）にぶらさがらない 開いたドアに乗らない 大きな荷重をかけない 冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。		可燃性スプレーは近くで使わない 電気接点の火花で引火・火災の原因になります。		小屋や車庫などで使用しない 小動物により、電気配線を傷つけられると感電・火災の原因になります。	
当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない 使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれがあります。		ガラス製の棚に強い衝撃を加えない 衝撃を加えるとガラスが割れ、ケガの原因になります。		水を入れた容器を上に乗らない 電気部品にかかる感電・火災の原因になります。	
水洗いしたり、食汁をこぼさない 水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐに拭き取ってください。▶6ページ		都市ガスなどのガス漏れに気付いたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する 電気接点の火花で爆発・火災の原因になります。		ドアを開け閉めするときは、ドアが周囲の家具などにぶつからないようにする ドアや家具が破損してケガのおそれがあります。	
分解・修理・改造をしない、部品が破損・変形した状態のまま使用しない ケガ・感電・火災の原因になります。 ▶6ページ		冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する 販売店にご相談ください。火災の原因になります。		長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる 乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒漏れの原因になり、発火・爆発のおそれがあります。	
異常時（焦げくさいなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する 異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。		リサイクル前に保管するときは、必ずドアパッキングを引っ張ってはさず 幼児が閉じ込められるおそれがあります。		廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す 放置し、冷媒漏れが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。	

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

ドアを開け閉めするときは ・他の人が触れているときは開け閉めしない ・引き出し式ドア上面に指をかけて閉めない ・ドアを強く開け閉めしない（食品が落下するおそれがあります）		・指など身体の一部を挟まないようにする ・身体の一部をぶつけないようにする ・下の引き出しで足を挟まないようにする（指詰めのおそれがあります） 以上のことを守らなければ、ケガの原因になります。	
食品を無理に詰め込まない 棚を強く引き出さない 食品が落下し、ケガの原因になります。		冷凍室にビン類を入れない 中身が凍って割れると、ケガの原因になります。	
におったり、変色した食品は食べない 食中毒や病気の原因になります。		ドアは取付け部を持って閉めない 指を挟むなどケガの原因になります。 ▶4ページ	
棚やポケットなどの取り付け、取りはずしは確実にする 取付けが不十分だとはずれて落下し、ケガの原因になります。		床が丈夫で水平な所に調整脚でしっかり固定する 冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。 ▶3ページ	
		圧縮機は高温になるので直接触れない 冷蔵庫の下に手・足を入れない ヤケド、ケガの原因になります。 ▶6ページ	
		ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない 凍傷の原因になります。	
		運搬するときは、保護具を着用し2人以上で持って移動する 持ちかたが悪いとケガの原因になります。 ▶7ページ	

設置から運転開始まで

1 設置する

次のような場所に設置してください。

- 日陰で、熱気の当たらない風通しのよい所
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約。
- 湿気が少ない所
さびの発生の防止。
- 丈夫で水平な所
振動・騒音・半ドア・ドア下がりの防止。
質量や熱による床材の変形・変色の防止。
※じゅうたん、畳、フローリング、塩化ビニールなどの床材で
変形、変色のおそれがある場合は、下に丈夫な板を敷いてください。
- 他の機器から離れた所
テレビなどへの雑音、映像の乱れを防止。

- 周囲を左右2cm以上、背面鉄板から5cm以上、天井10cm以上あけることができる所
天井や側面からの放熱スペースを確保。
※耐熱トップテーブルに物を置いた場合は、その上面から10cm以上あける。

警告



指示を守る

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する
冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。

温泉地区でのご使用について

腐食性ガスの発生により、冷媒回路(配管)の防錆処理が必要な場合があります。お買上げの販売店にご相談ください。

2 電源を入れる

- 設置後、すぐに電源プラグをコンセントに差し込んでください。
すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。
より早く冷やすためにおすすめします。

コンセントについて

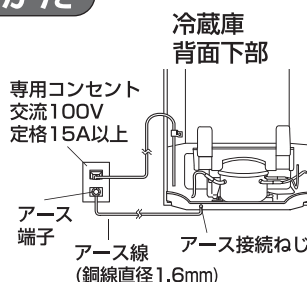
交流100V、定格15A以上を単独でご使用ください。

- 万一の感電事故防止のために、アースすることをおすすめします。
土間・洗い場・地下室など特に水気や湿気の多い場所で使うときは、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買上げの販売店にご相談ください。

アース線の接続のしかた

- アース端子がある場合

アース線をコンセント側のアース端子と冷蔵庫背面下部のマークの近くにあるアース接続ねじに接続してください。アース線(銅線直径1.6mm)はお買上げの販売店などでお買い求めください。



- アース端子がない場合

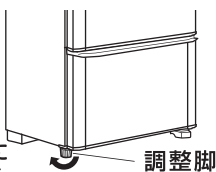
お買上げの販売店に依頼し、アース工事をしてください。(D種接地工事・有料)

接続してはいけない所

- 水道管・ガス管(感電・爆発のおそれ)
- 電話のアース線や避雷針(落雷のとき感電・発火のおそれ)

3 調整・固定する (振動・騒音・移動・半ドアを防止するため)

- 調整脚を床につくように回し、冷蔵庫が動かないように固定してください。



調整脚を矢印の方向に回し、下げて床につける

本体外側は熱くなります

放熱するため、使い始めや夏場は、約50~60℃以上になることもあります。

設置直後は

- 設置直後、暑いとき、ドアの開け閉めが多いときなどは高速運転に切り替わり強い力で冷やしているため、運転音が大きくなります。
- プラスチックのにおいがすることがあります。においはしだいに消えます。においがこもらないように、お部屋の風通しをよくしてください。

早く冷やすために

電源を入れても冷えるまでに時間がかかります。
●設置後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。
冷えるまでに時間がかかるので、なるべく早く電源を入れてください。
●食品はすき間をとって入れる。
●冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分に冷えてから入れる。
●ドアの開け閉めは少なく、短くする。

最初の氷ができるまで

夏場の暑いときには、約24時間以上かかることがあります。

警告

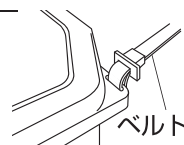


禁止

冷蔵庫の冷媒回路(配管)を傷つけない、ねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。

地震にそなえて

壁や柱などの丈夫な所に固定することをおすすめします
冷蔵庫用転倒防止ベルト(別売)は、お買上げの販売店にお問い合わせください。



形名:MRPR-02BL(2本組)

各部のなまえと使いかた

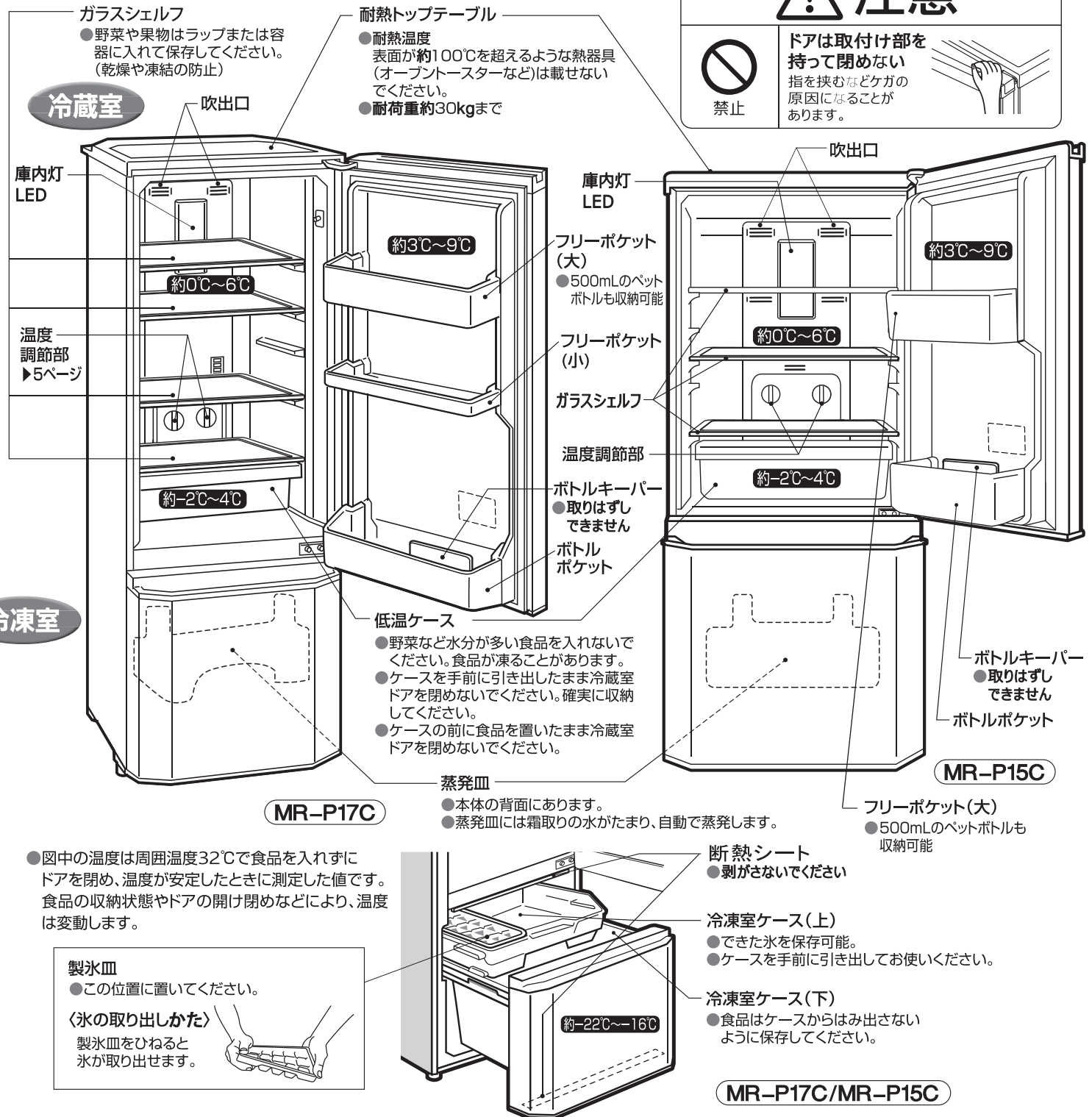
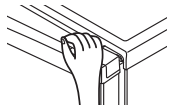
※下図のように部品を配置して食品収納スペースの目安は算出しています。
製氷皿は取り外して算出しています。

注意



禁止

ドアは取付け部を持って閉めない
指を挟むなどケガの原因になることがあります。



ガラスシェルフ

- 野菜や果物はラップまたは容器に入れて保存してください。(乾燥や凍結の防止)

耐熱トップテーブル

- 耐熱温度
表面が約100℃を超えるような熱器具(オーブントースターなどは)は載せないでください。
- 耐荷重約30kgまで

冷蔵室

吹出口

庫内灯 LED

温度調節部
▶5ページ

冷凍室

低温ケース

- 野菜など水分が多い食品を入れないでください。食品が凍ることがあります。
- ケースを手前に引き出したまま冷蔵室ドアを閉めないでください。確実に収納してください。
- ケースの前に食品を置いたまま冷蔵室ドアを閉めないでください。

蒸発皿

- 本体の背面にあります。
- 蒸発皿には霜取りの水がたまり、自動で蒸発します。

吹出口

庫内灯 LED

フリーポケット (大)
●500mLのペットボトルも収納可能

フリーポケット (小)

ガラスシェルフ

温度調節部

ボトルキーパー
●取りはずしできません

ボトルポケット

ボトルキーパー
●取りはずしできません

ボトルポケット

MR-P15C

フリーポケット (大)

- 500mLのペットボトルも収納可能

- 図中の温度は周囲温度32℃で食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに測定した値です。食品の収納状態やドアの開け閉めなどにより、温度は変動します。

製氷皿

- この位置に置いてください。

〈氷の取り出しかた〉

製氷皿をひねると氷が取り出せます。



断熱シート

- 剥がさないでください

冷凍室ケース (上)

- できた氷を保存可能。
- ケースを手前に引き出してお使いください。

冷凍室ケース (下)

- 食品はケースからはみ出さないように保存してください。

MR-P17C/MR-P15C

氷について

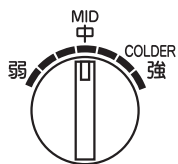
- ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈殿物(白い結晶)ができることがあります。これはミネラル成分が結晶化したもので、害はありません。
- 長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします。(昇華という現象です)
- くっついた氷をくたくた場合は手のケガに気を付けてください。

お願い／お知らせ

- 氷をつくる時、水は製氷皿の水位線矢印を越えないように入れてください。入れ過ぎると氷が離れにくくなります。
- 右図のように、製氷皿を折り曲げたり、過度の力を加えると製氷皿が割れることがあります。割れたときは使用をやめてください。
- 冷凍室ケースに直接水をためて製氷しないでください。ケースが割れることがあります。
- ポケットの外側に市販のケースなどを取り付けしないでください。半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下したり、ケースや棚が破損する原因になります。
- 吹出口付近に水分が多い食品を置くと凍ることがあります。(特に、缶ビールや炭酸飲料などは凍ると破裂するおそれがあります。)
- ガラス製の棚が割れたときは、割れたガラスに触れず、すぐにお買上げの販売店または修理窓口にご連絡ください。 ▶8ページ

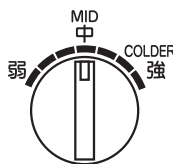


温度調節のしかた



冷凍室
FREEZER

つまみ	使いかた
強	冬場などに冷凍室の冷えかたが弱いとき。強く冷やしたいとき。
中	通常
弱	冷凍食品がないとき。冷凍食品を短期間保存するとき（1ヵ月程度）



冷蔵室
REFRIGERATOR

つまみ	使いかた
強	さらに強く冷やしたいとき。夏場など周囲温度が高いとき。
中	通常
弱	冷え過ぎたり凍結したとき。

室温により温度調節が必要な場合があります

冬場など冷凍室の冷えが弱いとき

- 冬場など周囲温度が低く、冷凍室用つまみを「強」にしても冷凍室の冷えが弱いとき

冷凍室用つまみを「強」側にし、冷蔵室用つまみも「強」側にする。

- 冷蔵室の温度により圧縮機の運転をするからです。
- 全体的に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。
- ※周囲温度が上がったときは各つまみを「中」の位置に戻してください。

夏場など冷蔵室の冷えが弱いとき

- 夏場などに冷凍室用のつまみを「強」にしているとき、冷蔵室の冷えが弱いとき
- 夏場など周囲温度が高いときやドアの開け閉めが多いときなど、冷蔵室用つまみを「強」にしても冷蔵室の冷えが弱いとき

冷凍室用つまみを「中」または「弱」側にする。

- 冷気が冷蔵室へより多く送られます。
- ※連続して長期間冷凍室用つまみを「弱」側にすると冷凍食品がゆるむことがあります。

上手な使いかた

食品を詰め込み過ぎない

- 食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。
- 食品は棚やポケットから飛び出さないように入れてください。ボトルポケット前列には、底まで入りきらないビン類を入れないでください。（半ドアになったりポケットやビン類が破損する原因になります）

冷蔵室の食品が凍るときは

- 温度調節つまみは、必要なとき以外は「中」の位置に戻してください。
- 水分が多い食品や飲み物は棚の手前側に置いてください。

食品・食材はラップ等で包んで

- 乾燥やにおい移りを防ぎます。

熱いものはよく冷まして

- 熱いままでは庫内の温度が上がり、他の食品の鮮度にも影響をおよぼします。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の設置状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。したがって一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の正確な測定ができません。一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

- 庫内温度はドアの開け閉めが少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けたとき（温度が安定したとき）に測定してください。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **※*****（フォースター）です。冷凍室の性能は日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品保存期間の目安
※*** (フォースター)	-18℃以下	約3ヵ月

- 冷凍食品の保存期間

冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

お手入れのしかた

警告



お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。



分解・修理・改造をしない
部品が破損・変形した状態のまま、使用しない
感電・ケガ・火災の原因になります。

※お手入れ後、コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、5分以上間をおいてから差し込んでください。
すぐに差し込むと機械に負荷がかかります。

お手入れのしかた

油や汚れをとる

- やわらかい布にぬるま湯を含ませて拭くか、取りはずして水洗いしてください。
- 落ちにくい汚れは台所用洗剤(中性)をうすめて使い、水拭きで拭き取ってください。特に、**油汚れや、かんきつ系の果汁**は放置するとプラスチックが割れるおそれがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、付属の注意書きに従ってください。
- アルカリ性/弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わないでください。プラスチック部品(ドアのキャップ、ケースなど)が割れたり、ドアの取っ手や塗装面に傷やさびが発生するおそれがあります。



警告



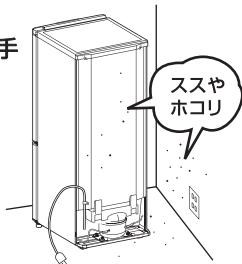
水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐに拭き取ってください。

水ぬれ禁止

冷蔵庫の背面・側面・床

空気の対流でホコリがたまりやすく、黒く汚れやすい所です。省エネにもなるので、定期的にお手入れしてください。

- ① 冷蔵庫を手前に引き出す。
- ② 背面、側面、壁、床のホコリを取り除き、汚れを拭く(空気の対流でホコリがたまりやすく、黒く汚れやすい所です)。
- ③ 床に水漏れがないか確認する。



注意



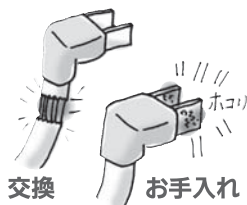
圧縮機は高温になるので直接触れない
冷蔵庫の下に手・足を入れない
ヤケド、ケガの原因になります。

禁止

お手入れの後に/定期的に

電源プラグとコードの点検

- ① 電源プラグをコンセントから抜いて点検する。
- ② 電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はないか。
- ③ 電源プラグと周囲のホコリを取り、乾いた布で拭く。
- ④ 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。



交換

お手入れ

警告

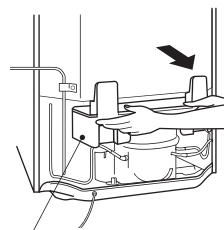


指示を守る

電源プラグのホコリを定期的
に取る
絶縁不良になり、火災の原因
になります。

蒸発皿のはずしかた、取付けかた

- ① 冷蔵庫を手前に引き出す。
- ② 図のように矢印の方向に引き抜く。
- ③ 取り付けるときは、蒸発皿の取付け部を差し込み確実に押し込む。
(押し込みが足りないと、音・振動・水漏れの原因になります)
- 蒸発皿がホコリなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。



蒸発皿
(背面にあります)

注意

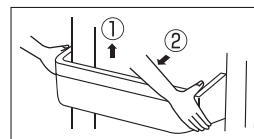


禁止

冷媒回路(配管)に直接触れない、変形させない
ヤケド、ケガ、振動、騒音の原因になります。

ポケットのはずしかた、取付けかた

- ① 左右を交互に持ち上げる。
- ② 手前に引く。
- 取り付けるときは、取りはずしの逆の手順で確実に行ってください。不十分だとはずれて落下し、ケガの原因になります。



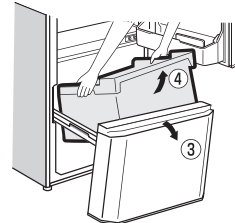
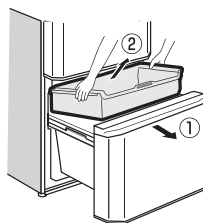
冷凍室ケースのはずしかた、取付けかた

冷凍室ケース(上)

- ① ドアをいっぱい引き出す。
- ② ケース手前を持ち上げる。

冷凍室ケース(下)

- ③ ドアを少し持ち上げながら引き出し、傾ける。
- ④ 冷蔵室ドアを開け、ケース手前を持ち上げる。



- 取り付けるときは、逆の順序で行ってください。

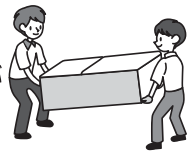
霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

こんなときは

◆運搬するとき(引越しなど)

- ①製氷皿の氷や水を捨てる ②保護具(軍手)を着用する
- ③蒸発皿を取りはずし、水を捨てる ▶6ページ
- ④2人以上で、前面下部の脚部と背面上部をしっかり持ち、静かに運ぶ
- 横積みはしない(圧縮機の故障の原因になります)
- 周波数の切替は不要(50/60Hz 共用)



◆長期間使わないとき(電源プラグを抜くとき)

- 電源プラグを抜いてから庫内を清掃し、2~3日間ドアを開けて乾燥させる。
- ※乾燥が不十分だと、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒漏れの原因になります。

⚠ 注意



運搬するときは、保護具を着用し
2人以上で持って移動する

持ちかたが悪いとケガの原因になります。

◆停電のとき

- ドアの開け閉めを少なくし、新たに食品を保存することは避けてください

故障かな?と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①電源は供給されていますか。	①電源プラグやブレーカーを確認してください。
よく冷えない 氷が溶ける	①その部屋の温度設定が「弱」になっていませんか。 ②設置直後ではありませんか。 ③周囲にすき間がなかったり、日が当たっているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんばんに開けたり、 食品などを挟み、半ドアになっていませんか。	①温度設定を「中」または「強」にしてください。 ▶5ページ ②冷えるまで4~5時間、夏場は十分冷えるまで24時間以上かかることがあります。 ▶3ページ ③正しく設置しているかをご確認ください。 ▶3ページ ④食品の詰め過ぎや半ドアなどがないかをご確認ください。 ▶5ページ
冷蔵室の食品が凍結する	①冷蔵室用つまみが「強」になっていませんか。 ②水分が多い食品を棚や、低温ケースの奥に入れていませんか。 ③周囲温度が5℃以下ではありませんか。	①冷蔵室用つまみを「弱」側にしてください。 ▶5ページ ②豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は棚の手前側に置いてください。 ③冷蔵室の食品が凍ることがあります。温度設定を「弱」にすると凍りにくくなります。
庫内に霜や露が付く 水が庫内・床にあふれる 外側に露が付く	①ドアをひんばんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高温なときではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアのすき間でも霜や露が付いたり、露が床にたれることがあります。 ②一時的に露が付くことがあります。乾いた布で拭いてください。 また冷凍室に霜が付きやすくなります。ドアを開ける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが食品やケースに当たっていませんか。 食品を詰め過ぎていませんか。 ②ケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードなどを挟んだりしていませんか。	①ドアを閉めたとき、当たらないように収納してください。 ②狭まっているものを取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアに挟まないようにしてください。 ドアを閉めたときに他のドアが瞬間的に開くのは、閉めた時の風圧によるものです。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常 ではありません	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々「ジュウ」音や「ボコボコ(沸騰音)」音がする。 ③ドアを開けたときに時々、庫内から「ビシッ」音や水がたれているような音がする。 ④ドアを閉めたときに「ビューン」と音がする。	①設置直後、暑いとき、ドアの開け閉めが多いときや、まとめ買い保存などの一部の設定時に高速回転に切り替わり強い力で冷やしているためです。 ②冷媒の流れる音です。 ③中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ④ファンモーターが始動する音です。
外側が熱くなる	冷蔵庫の側面に放熱・露付防止パイプがあるからです。設置直後や夏場は、特に外側が熱く(約50~60℃)なることがあります。冷やすために必要な機能で異常はありません。	

仕様

	付 属 品	個 数	
		MR-P15C	MR-P17C
冷蔵室	ガラスシェルフ	3	4
	低温ケース	1	1
	フリーポケット(大)	1	1
	フリーポケット(小)	—	1
	ボトルポケット	1	1
冷凍室	製氷皿	1	1
	冷凍室ケース(上)	1	1
	冷凍室ケース(下)	1	1
	蒸発皿	1	1

種 類		冷凍冷蔵庫	
形 名		MR-P15C	MR-P17C
定格内容積 (リットル)	全 体	146L	168L
	冷凍室[フォースター]	46L(33L)	46L(33L)
		冷蔵室	100L(80L)
	うち低温ケース	<9L>	<9L>
外形寸法	高 さ	1213mm	1338mm
	幅	480mm	
	奥 行	595mm	
質 量		38kg	41kg
定格電圧・周波数		100V・50/60Hzは共用	
電動機定格消費電力		54/59W	
電熱装置定格消費電力		92/92W	
霜取り制御装置のタイプ		可変式	
最長霜取り時間(Δtd-max)		19.6/21.6時間	48.0/48.0時間
最短霜取り時間(Δtd-min)		8.0/8.0時間	8.0/8.0時間
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります	
電源コード		1.95m	

■定格内容積の〈 〉内は「食品収納スペースの目安」です。

冷蔵庫の内容積について

- 定格内容積は、日本工業規格(JIS C 9801-3:2015)に基づき、庫内の温度制御に必要でない庫内部品(棚やケースなど)をはずした状態で算出したものです。
- 貯蔵室ごと(例えば、冷蔵室、冷凍室など)に、定格内容積と併せ食品収納スペース(貯蔵室ごとの実際に食品を収納することができる空間の容積)の目安を表示しています。
- []内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。目標温度の区分は日本工業規格(JIS C 9801-1:2015および9801-3:2015)に定められています。



J-Moss (JIS C 0950)の規定に基づき、対象となる6物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しております。詳しくはホームページをご覧ください。www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

- 「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのおと、大切に保存してください。
- なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。
- 保証期間(お買上げ日より)

5年間	圧縮機、冷却器、放熱器、ドライヤー、毛细管、蒸発板等、冷媒ガスが流れる部分、冷気循環用ファンおよびファンモーター
1年間	その他

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

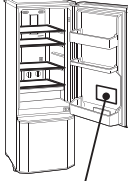
ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(7ページ)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
- 保証期間中は修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。「保証書」の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。

- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。
- 点検・診断のみでも有料となることがあります。
- 修理料金は技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
 - 技術料…点検、診断や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - 部品代…修理に使用した部品代金です。
 - 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)です。駐車場の費用を別途いただく場合があります。
- ご連絡いただきたい内容



- 品名 三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫 ※ノンフロンであることをお伝えください。
- 形名 冷蔵庫ドアの内側に表示
- お買上げ日 年 月 日
- 故障の状況 (できるだけ具体的に)
- ご住所(付近の目印なども)
- お名前
- 電話番号
- 訪問希望日

冷蔵庫ドアの内側にある品質表示ラベルをご確認いただき、記載されている形名を末尾までお伝えください。

■この製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
- お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
 - 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
 - あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - 法令等の定める規定に基づく場合。
 - 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル 0120-139-365 (無料)

いつもサンキュー 365日

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合

TEL 0570-077-365 (有料)

FAX 0570-088-365 (有料)

フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル 0120-56-8634 (無料)

インターネット <http://www.melsc.co.jp>

携帯電話サイト 空メールの送り先: fc8634@melsc.jp
または2次元コードからアクセス。URLをメール返信します。

携帯電話・PHSの場合

TEL 0570-01-8634 (有料)

FAX 0570-03-8634 (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K16A

愛情点検



●長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3丁目18番1号